



三郷小学校



令和2年1月8日(水)

学校通信 第12号

三郷小学校 校長 梶原 直樹

学校ホームページも是非ご覧下さい。 <http://syou.oita-ed.jp/hakatu/misato/>

新年おめでとうございます。



いよいよ、令和2年の新しい年が始まりました。今年のお正月は、例年になく暖かく、山国の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと存じます。

旧年中は、たくさんのご協力とご支援を賜り、素晴らしい時間を子どもたちと過ごすことができました。特に、念願でありました小中合同文化祭『やまくに文化祭』が盛大に実施できたことは、一番の成果であったと感謝しております。

令和2年(2020年)、オリンピック開催の記念すべき年も、これまで以上のご理解とご支援、ご協力お願いいたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。さて、私事ではありますが、年末年始はと言いますと、家族が年末インフルエンザにかかり、5日までは食事の支度に片付け…とお正月を味わうこともなく過ごしておりました。学校も終業式前から、たくさんの児童がインフルエンザになり、とても心配しながらの終業式でした。改めて思うことは、「元気が一番！」だということです。管理職として、家長として、健康管理と危機管理を肝に銘じたお正月でした…。



【吉野地区の老人会の方々により、立派な門松を作って戴き、清々しい新年を迎えられました。】
ありがとうございました。

3学期のめあては、ステップアップ(前進)

昨年2学期のキーワードは、「挑戦(チャレンジ)」でした。子どもたちそれぞれの内容で頑張れたようです。

新年初めの式辞は、「ステップアップ(前進)」を伝えました。3学期は、1年の締めくくりでもありますが、終わりではなく、次の段階へのスタート。そして、今よりワンランクアップ、一歩前進の準備期でもあります。4月に新学期を迎えて頑張ることを考え始めている段階で、すでに出遅れています。新年の抱負と併せてしっかりとステップアップに取りかかってほしいと思います。

4月からは、いよいよ学校運営協議会(コミュニティ・スクール)が、本格実施されます。全教職員も子どもたちに負けないように、新しい取組に向かって一致団結して「チーム三郷」でステップアップ(前進)します。

どうぞよろしくお願い致します。

正範語録

実力の差は、努力の差
実績の差は責任感の差
人格の差は苦勞の差
判断力の差は情報の差

真剣だと知恵が出る
中途半端だと愚痴が出る
いい加減だと言いつけばかり

本気であるから大抵のことはできる
本気であるから何でも面白い
本気でしているから誰かが助けてくれる

(出典 不詳)